

## 地理歴史科 学習指導案

1. 日 時 令和〇年〇月〇日 (〇)
2. 場 所 3年〇組教室
3. 科 目 (学)日本史演習
4. 対 象 生 徒 3年〇組 (学)日本史演習選択者
5. 単 元 第11章「占領下の日本」
6. 使用教科書 詳説日本史 改訂版 (山川出版社)

### 7. 単元の目標

- (1) GHQによる占領政策の目的と性格および冷戦下の国際社会の様子を知り、その中で戦後の日本が変化を遂げていったことを理解する (知識及び技能)。
- (2) GHQによる占領政策の展開と国際社会の変化、日本の国内政治や経済の変化に着目して、事象を相互に関連付けることで、国際社会における日本の立場の変化に気づき、表現する (思考力、判断力、表現力等)。
- (3) 単元を通じたテーマ「戦後、20年足らずの1964年に東京オリンピックの開催が実現できたのはなぜか」に対して、学習を通して獲得した概念を用いて、自ら仮説を立てようとする。また、課題を追究する中で、自らの考え方を俯瞰し、仮説を再構築しようとする (学びに向かう力、人間性等)。

### 8. 教材観

現在、私たちが生きる社会は、深刻化する国際紛争や新型コロナウイルス感染症の世界的流行という未曾有の危機に直面している。世界がどのように変化していくかが見えづらい社会背景は、戦後の日本と通じるものがあると考えられる。昨年、コロナ禍での開催となった東京オリンピックはまだ記憶に新しく、生徒たちにとっても身近で関心の高い出来事であった。

本単元では、第二次世界大戦後の日本の復興と民主化の歴史を扱う。戦後20年足らずの1964年、昨年と同様に、東京でオリンピックが開催されていることを題材として生徒の興味・関心を引き出したい。また、わが国の現代の特色を、国際関係という枠組みの中でとらえることで、日本が国際社会においてどのような役割を担うようになっていたかを考えさせたい。

### 9. 生徒観

略

### 10. 指導観

「戦後20年足らずの1964年に東京オリンピック開催が実現できたのはなぜか」という単元を通じた学習課題を設定し、その理由を他者に説得力をもって説明する活動を行う中で、時代の転換期には国内政治・国際関係・経済という三つの要素の変化が深く関わっているということを生徒自身に気付かせたい。また、学習のまとめとして、自分が国際オリンピック委員会 (以下、IOC) の委員であったとして1964年の開催地を東京にした理由を考えさせ、発表させる取組みを通じて、生徒の主体性を高めたい。

## 11. 単元の評価規準

〔a〕 知識・技能	〔b〕 思考力・判断力・表現力等	〔C〕 主体的に学習に取り組む態度
(1) GHQ の占領政策が冷戦構造の中でどのように転換したかを理解している。 (2) 民主化政策によって日本の政治、経済が戦後、どのように変化したかを理解している。 (3) 日本が主権国家として独立したことの意義を理解しまとめ、他人に説明している。	(1) 戦後の日本の変化について個別具体的な事象を概念化しようとしている。 (2) 戦後の日本の変化について、国内政治・国際関係・経済を関連付けて説明している。	(1) 学習を通して獲得した概念を用いて、自ら仮説を立てようとしている。また、課題を追究する中で、自らの考え方を俯瞰し、仮説を再構築しようとしている。

## 12. 単元と評価の指導計画 (全7時間)

[評価の観点 ○：形成的評価 ◎：総括的評価]

時	学習内容	評価の観点			主な評価規準・評価方法
		a	b	c	
第1時	戦後の世界秩序の形成について理解する。	○			〔a〕 戦後に形成された世界秩序が後の冷戦構造の土台となることを理解している (観察)。
第2時	五大改革指令と東京裁判について理解する。	○			〔a〕 GHQ による占領政策の目的および性格について理解している (観察)。
第3時 第4時	日本の民主化政策について理解し、論理的に説明する。	○	○	○	〔a〕 日本の民主化政策の内容を理解している (観察)。 〔b〕 戦後 20 年足らずで東京オリンピックの開催が実現できた背景に日本のどのような変化があったのか仮説を立てている (Google Forms 課題)。 〔c〕 上記の仮説について自分なりの考えを論理的に説明しようとしている (Google Forms 課題)。
第5時	冷戦構造の形成と占領政策の転換について理解する。	○			〔a〕 冷戦構造がアメリカとソ連という二大国を軸に形成されたことを理解している (観察)。 〔a〕 冷戦構造の形成に伴い、GHQ による占領政策の内容が転換したことを理解している (観察)。
第6時	朝鮮戦争と日本の独立について理解する。	○			〔a〕 朝鮮戦争が冷戦構造を背景として生じた具体的な国際事件であることを理解している (観察)。 〔a〕 朝鮮戦争が経済成長など日本に与えた影響について理解している (観察)。 〔a〕 サンフランシスコ平和条約によって日本が主権国家として独立し、国際社会に復帰したことを理解している (観察)。
第7時 (本時)	戦後の日本の変化を考察する。		◎	◎	〔b〕 IOC の委員として当時の日本の国際的評価を行う立場で戦後の日本の変化を捉え、それらを概念化しようとしている (パフォーマンス課題)。 〔c〕 他者と協働的に学習に取り組む中で、自らの考え方を俯瞰し、自己調整しようとしている (パフォーマンス課題)。

※「知識・技能」の観点における総括的評価は、定期考査においても行う。

### 13. 本時の展開

#### (1)本時の目標

- ・戦後の日本の変化について個別具体的な事象を概念化できる（思考力、判断力、表現力等）。
- ・学習を通して獲得した概念を用いて、自ら仮説を立てようとする。また、課題を追究する中で、自らの考え方を俯瞰し、仮説を再構築しようとする（学びに向かう力、人間性等）。

#### (2)本時の評価規準

- ・戦後後の日本の変化について個別具体的な事象を挙げ、それらを複数の観点で概念化できている（思考力、判断力、表現力等）。
- ・他者と協働的に学んだことや学習の中で獲得した概念をふまえ、自らの考え方を俯瞰し、仮説を再構築しようとしている（主体的に学習に取り組む態度）。

#### (3)本時の準備物

教科書・図説・プリント・Chromebook

#### (4)本時の学習過程

時間	学習内容・学習活動 (○：生徒)	指導上の留意点	評価規準・評価方法
導入 (5分)	○ 本時の内容および学習テーマを確認する。	・ IOC の委員になりきって、オリンピック開催地を東京(日本)にした理由を他者へ納得させるといった目的を強調する。	
	<p><b>パフォーマンス課題「戦後 20 年足らずの 1964 年に東京オリンピック開催が実現できたのはなぜか」</b>            あなたは、IOC の開催地選考委員として、1964 年のオリンピック開催地を東京(日本)に決定した理由を説明しなければなりません。他者が納得する説明ができるようにその根拠を考えまとめましょう。</p>		
展開 ① (20分)	<p>[活動 1]</p> <p>○ ペアで活動する。</p> <p>○ GoogleJamboard を利用し、IOC 委員として 1964 年のオリンピック開催地を東京に決定した具体的な理由を列挙していく。</p>	<p>・ 隣の席の人とペアになるように指示し、活動 1 の内容を伝える。</p> <p>・ 奇数の場合は 3 人組をつくるなどで対応する。</p> <p>・ Jamboard はペアで共有させ、共同で編集させる。</p> <p>・ Jamboard には、「具体的な理由」の例をあらかじめ提示しておく。</p> <p>・ はじめは、教科書など何も見ずに考えることとし、必要に応じて参照するよう助言する。</p> <p>・ できるだけたくさんの理由を出すように促す。</p>	<p>・ 前時までの学習内容から、戦後の日本の変化について、具体的な事象を挙げるができている。</p> <p>[思考・判断・表現] (観察)</p>

	<p>[活動2]</p> <p>○活動1で列挙した理由についてYチャートを用いて3つにグループ分けする(概念化の作業)。 例:「政治」「経済」など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概念化した各「グループ」には必ず「グループ名」つけさせる。また、聴衆にインパクト与えられるようなグループ名にするよう工夫を促す。</li> <li>・グループの具体的内容を説明できるようにさせる。</li> </ul> <p style="text-align: center;">※イメージ図</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後の日本の変化を示す具体的な事象を概念化することができる。</li> </ul> <p>[思考・判断・表現] (観察)</p>
<p>展開② (15分)</p>	<p>[活動3]</p> <p>○IOCの開催地選考委員として、1964年のオリンピック開催地を東京(日本)に決定した理由の3観点(3つの概念化したグループ)を相手に発表する。</p> <p>○ペアで立場を変えて前項と同様のことを行う。</p> <p>○偶数列の生徒は、ふたたび2列ずつ移動し、ペアを変えて、再度発表活動をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・偶数列の生徒は座席を2列ずつ移動するように指示。新たなペアをつくらせ、活動3の説明をする。</li> <li>・奇数の場合は3人組をつくるなどで対応する。</li> <li>・3つの観点を提示するだけでなく、3観点それぞれの具体的な内容にふれながらIOC委員として評価している根拠を述べるように指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後の日本の変化を示す具体的な事象を概念化し、表現することができる。</li> </ul> <p>[思考・判断・表現] (観察)</p>
<p>まとめ (10分)</p>	<p>(別紙①)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>「2020年のオリンピック開催地に東京が選出されたのはなぜか、あなたの考えを書いてください」</b></p> </div> <p>○ChromebookでGoogleドキュメントにて本時のまとめとして振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3時に実施したGoogleFormsのフィードバックをみて考えの変化を確認させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者と協働的に学んだことや学習の中で獲得した概念をふまえ自らの考え方を俯瞰し、自己調整しようとしている。</li> </ul> <p>[主体的に学習に取り組む態度] (振り返りシート)</p>

### (5)パフォーマンス課題の判断基準

判断基準 評価規準	「十分満足できる」状況 (A)	「おおむね満足できる」状況 (B)	「努力を要する」状況 (C)と判断された生徒に対する指導のてで
	思考・判断・表現	戦後の日本の変化について個別具体的な事象を挙げ、それらを国内政治・国際関係・経済それぞれの観点で概念化できている。	
主体的に学習に取り組む態度	他者と協働的に学んだことや学習の中で獲得した概念をふまえ、課題解決に向けて自らの考え方を俯瞰し、粘り強く調整しながら、仮説を再構築しようとしている。	他者と協働的に学んだことや学習の中で獲得した概念をふまえ、自らの考え方を俯瞰し、仮説を再構築しようとしている。	他者と協働的に学べるように促し、学習の中で獲得した概念をふまえ、自らの考え方を整理し、課題解決に向けて取り組めるよう指導する。

別紙①

※Googleドキュメントの入力画面イメージ

振り返りシート

3年( )組( )番 名前( )

【振り返り①】

戦後、20年足らずの1964年に東京オリンピックの開催が実現したのはなぜでしょうか。

あらためてあなたの考えを詳細に書いてください。

あなたの最初の考え

【振り返り②】

※この振り返り内容は  
「2020年のオリンピック開催地に東京が選出されたのはなぜか、あなたの考えを書いてください。」  
というテーマですが、授業中のスライドで提示をします。